

I - 3) 経営方針

(1) 会社の経営の基本方針

当社は、世界初の磁性材料フェライトの工業化を目的として 1935 年(昭和 10 年)に設立され、「創造によって文化、産業に貢献する」という創業の精神に基づき、電子材料、電子デバイス、記録デバイス及び記録メディア等の製品の研究開発と商品化に取り組んでおります。

今後も活力あふれる会社であり続けるために、常に新しい発想とたゆまぬチャレンジ精神によって、株主、顧客、取引先、従業員、地域社会というすべてのステークホルダーに、より高い企業価値を提供し続ける企業でなければならないと考えております。

(2) 目標とする経営指標

当社グループは、経営の基本方針を具現化してゆくために、具体的に次の項目を指標として事業活動を展開しております。

(基本となる重要な経営指標)

* TVA(TDK Value Added) : 投下資本に見合った収益状況を示す当社グループ独自の付加価値指標で、利払前税後利益と資本コスト(株主資本+有利子負債)を比較する指標。

TVA は事業活動によって企業が新たに創造した付加価値を計る指標であり、当社はこれを経営上の重要な判断指標として採用しております。

(環境対策を管理する指標)

* 二酸化炭素排出削減率

二酸化炭素排出削減は、当社グループが地球環境との共生を推進するために設定するものです。

(3) 中長期的な会社の経営戦略

平成 21 年 3 月期は中期 3 年計画の 2 年目に当たりますが、事業環境が急激に変化したため、2 年で中断し、平成 22 年 3 月期を初年度とする新たな中期 3 年計画を策定、実行することいたしました。新中期 3 年計画の基本方針は、(1)地球環境と人のくらしを豊かにする特長ある電子材料・部品を提供する、(2)素材・プロセス技術を追求し、コストと品質を極める、(3)選択と集中を徹底し、トータルコストの低減により強い収益構造を実現する、(4)従業員が生き生きと働ける場を提供する、の 4 つです。新中期 3 年計画では、世界経済が低成長時代に移行し、避ける事のできない低価格志向のマーケットと高付加価値のマーケットへ二極化すると想定しております。また、同時に進行するグローバル化の加速とエレクトロニクス産業のデジタル化、オープン・プラットフォーム化による中進国の台頭と大競争時代の始まりといった非常に厳しい経営環境を想定しております。このような事業環境の変化を見据え、技術を成長の糧とするメーカーとしての基本に立ち返った新中期計画を展開いたします。素材とプロセス技術にこだわり、理想原価を追求し、仕事のしくみを根本から見直すことにより一般管理販売費を低減させることで収益構造を再構築し、事業価値の拡大に取り組んでまいります。しっかりと固めた収益基盤の上に TDK の独自技術に立脚した特長ある製品、環境に配慮した製品によって顧客に認められる価値を提案、提供できる電子材料、部品事業を展開できる企業を目指します。

(4) 会社の対処すべき課題

当社グループを取り巻くエレクトロニクス事業環境は、2009年3月期において急激に変化しました。すなわち、2001年のITバブル崩壊以降、拡大の続いた電子部品需要は縮小に転じ、2010年3月期以降も同様に厳しい事業環境を想定する必要があると認識しております。したがって、当社グループは今回のような不況時にあっても健全な収益体質を維持できる企業でなければならず、それを実現するための諸施策を適時に実施し、企業体質を早期に改善させることが課題と考えております。

また、2009年3月期において、当社はEPCOSグループを連結子会社としました。EPCOSグループはアルミ電解コンデンサ、フィルムコンデンサ、インダクティブ・デバイス、センサ、アクチュエータ、高周波部品等の電子部品を開発・製造・販売する企業であり、顧客の個別仕様に基づくカスタム部品に強みを持ち、自動車・産業機械・通信分野に非常に競争力ある製品を有しており、当社の部品事業と統合することで電子部品・モジュール・システムに関して、企業規模・地域体制・製品の全ての面で世界のリーディング企業を目指します。したがって、EPCOSグループとの相乗効果を早期にそして効率的に創出することが、当社グループの課題と考えています。

さらに、事業強化にあたっては環境の側面にも配慮し、顧客要求・社会動向(省エネルギー、法規制遵守、安全等)に適合した製品を供給してゆくとともに、企業活動で生じる環境負荷の低減(二酸化炭素の排出量削減等)を進めてまいります。このように企業市民として社会と共生することの大切さを改めて認識し、国内外の諸法規を遵守し、コンプライアンスプログラムの一層の充実を図ってまいります。

(5) コーポレート・ガバナンスに関する基本的な考え方

当社の Web サイト(<http://www.tdk.co.jp/ir/houshin/hou03000.htm>)に、最新の情報を掲載しております。